



臨時休業のあいだに、学校のさくらは満開を過ぎて、あたらしい緑が芽吹いてきました。さくらが満開になる期間はほんとうに短くて、せいぜい1週間、長くても10日くらいでしょうか。桜木のもっとも華やかな時期です。その短い間に精いっぱいピンクの花びらをつけるために、長い冬からじっくりと準備をしてきたのでしょう。しっかり準備して短い期間に一気に咲き誇るさくら。そんな桜木の営みはわたしたちの生活と一致するところが多く、新生活が始まる4月にふさわしい花であります。



さくらで有名な奈良県吉野山。平安時代末期から鎌倉時代初期にかけての武士であり・僧侶・歌人でもある西行は、山全体がピンクに染まる吉野山を見て、こんな歌を詠んでいます。

吉野山 こずえ 梢の花を見し日より
心は身にも添はずなりにき
【吉野山の花を見た日から、
わたしの心はどうにも落ち着かないのです】

例年ならば数十万人もの観光客でにぎわうという吉野山も、新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言の影響で激減だそうです。愛でる人があってこそさくらだと思のですが、なんともさびしい状況です。さらに西行の歌を・・・



昨年の春 吉野山で撮影



中庭のさくら 4/9撮影

散る花を 惜しむ心やとどまりて
またこん春の種になるべき
【散る花を惜しむこの心が、
きっとまたくる春の種になるだろう】

同じように、学校の中庭にあるソメイヨシノも、今年はだれにも見られずひっそりと散りゆきます。去りゆく春を遠目に見送るしかないのがなんとももどかしく感じますが、時がくればまた咲くさくらのたくましさ、こんなときだからこそわたしたちも備えたいもの

のだと思うのです。季節はさくらから新緑の季節へと移り変わります。美しいさくらの姿を目に焼き付けて、ウィルス感染予防への力にしたいものです。

5月7日（木）着任式・始業式・対面式

8時25分までに登校 2年生教室（3、4組→北館1階 1、2組→北館2階）に入室
持ち物・・・筆記用具・ぞうきん2枚・体育館シューズ

※ 宿題は各教科の最初の授業で回収します。